The image shows a modern, multi-story hospital building with a white facade and dark accents. The building is surrounded by green trees and a paved area. A large, bold text overlay is centered on the image. The sky is blue with some white clouds.

金沢市立病院

病院概要

- 開設 明治33年

- 病床数 311床

 - 一般病床 280床

 - 結核病床他 25床

病院全体を把握するのに適正な規模

- 医師 44名

 - 内科 18名

 - 外科系・その他 22名

 - 研修医 4名

 - 8割が臨床研修指導医資格保有

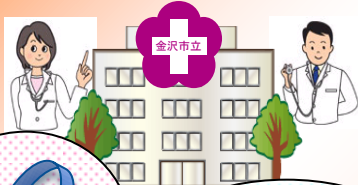
顔と名前が一致する医師数





“安全・安心・味わい”の医療)

地域の医療施設
介護/福祉施設



地域連携
クリニカルパス



金沢市立病院 【地域連携型病院】

地域連携室
オープンベッド
(共同診療)

救急医療
感染症医療

センター機能



救急車受け入れは
年間約2,000件
内科系: 55%
外科系: 45%

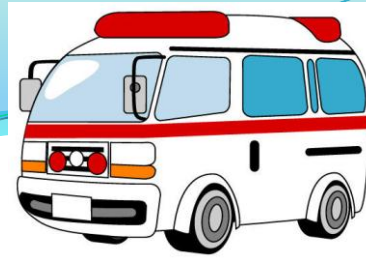


Hospitality Art の展開

- ◆メタボリックシンドロームセンター
- ◆呼吸器・睡眠障害センター
- ◆脳センター
- ◆消化器センター

質の高い医療の提供

救急医療の実践

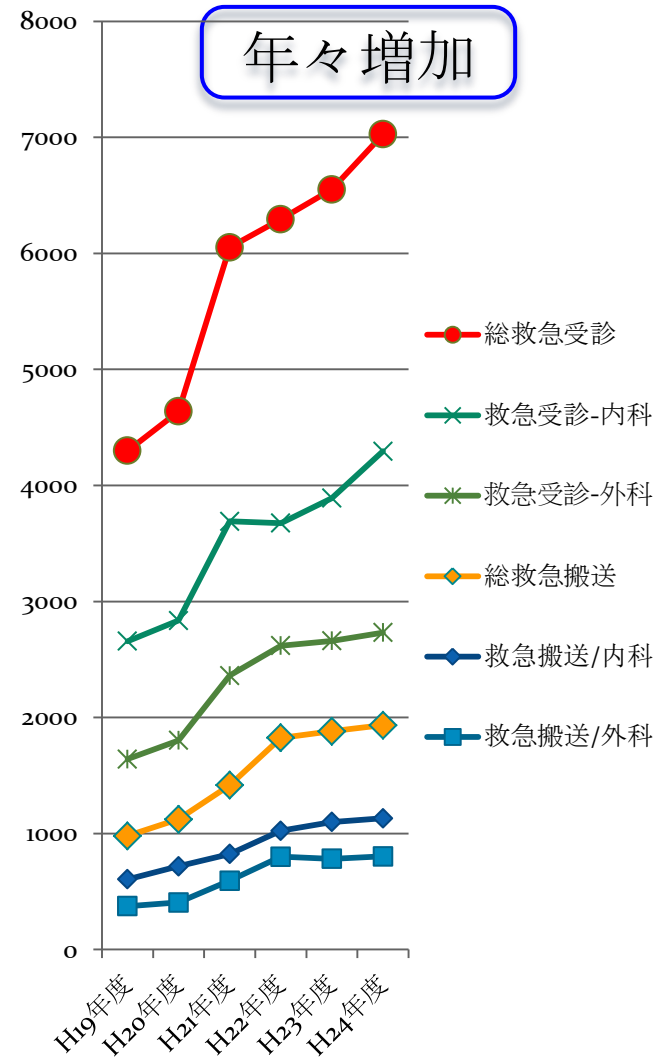


◆救急外来受診者 -平成24年度-
年間7,026人(19.2人/日)

◆救急車搬送受け入れ
年間1,934件(5.3件/日)

金沢市救急搬送の約15%を受け入れ

- 急性期病院として、24時間、急性期患者の受け入れを積極的に行っています。
- 心疾患、脳卒中、外傷etc. 指導医とともに診療にあたります。
- 一次・二次救急を中心に、一般診療で頻繁に遭遇する疾患の診断・治療から専門医療まで研修できます。



日本内科学会認定 教育病院



石川

教育病院

- 石川県立中央病院
- 石川勤労者医療協会 城北病院
- 国立病院機構 金沢医療センター
- **金沢市立病院**
- 公立能登総合病院

【教育病院の基準】

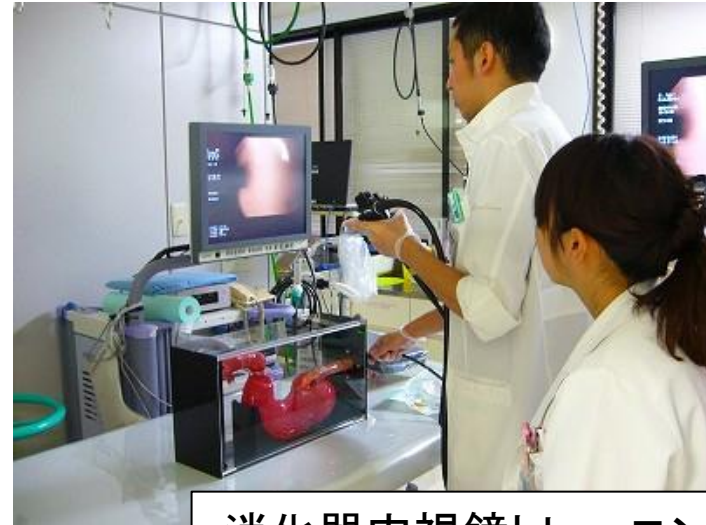
1. 単独型もしくは管理型臨床研修病院の資格を満たす病院
2. 内科病床数が50床以上
3. 内科剖検体数が10体以上
4. CPCが年5症例以上定期的開催
5. 内科指導医が5名以上で、全員が総合内科専門医
6. 本会年次講演会、または地方会での発表が年3演題以上

入院患者の年間受け入れ人数は4,837人(平成24年度)で、基幹型臨床研修病院指定基準の3,000人を大きく上回っています。

継続した臨床研修医育成



気管内挿管トレーニング



消化器内視鏡トレーニング



学会での口演発表



採血トレーニング

研修医室・カンファレンス



毎朝の内科カンファレンス
毎月のCPC(臨床病理カンファレンス)



研修医同士でdiscussion



研修医室自由図書



研修医毎に1ブースの専有スペース
(1人あたり面積8㎡超)

ローテーション例

○1年次

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
内科 (計6ヶ月間)				救急 (3ヶ月)			選択必修 (3ヶ月)			内科	

○2年次

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
選択研修	地域医療 (2ヶ月)		選択研修 (計10ヶ月)								

内科

循環器内科

消化器内科

呼吸器内科

腎・代謝・神経内科

- ・専門内科毎のローテーション
- ・特定医師とのマンツーマンなどメリハリをつけて研修

救急

外科

整形外科

脳神経外科

内科系

- 3ヶ月の研修
- 4つのグループから
3つを選択

選択必須

外科:当院

麻酔科:当院

小児科:金沢大学病院など

産婦人科:恵愛病院 など

精神科:松原病院 など

2つの診療科については必ず臨床研修する

地域医療

協力型研修病院

宇出津総合病院
羽咋病院
つるぎ病院 など

選択研修

- ・不足を感じる部分の強化
- ・将来の専門研修のスタート

海外研修(France)

海外研修

北 国 新 聞

2013年(平成25年)10月8日(火曜日)

総 合

若手医師を相互派遣

金沢とナンシー

市立病院とフランス・ナンシー総合大学病院は7日までに、金沢から初期臨床研修医、ナンシーから医学部学生を相互派遣する取り組みを、2014年に開始すること合意した。医療の国際化が進む中、若手医師を1〜2カ月間派遣し、国際感覚を磨く。将来的には専門医の1年程度の長期間交流も視野に、友好関係を樹立する。

両市は9月29日、ナンシー市役所での姉妹都市提携40周年記念式典で研修医派遣に協力する確認書に調印した。10月1日に市立病院の高田重男院長らがナンシー市のヴァレリー・ジュラン助役の案内でナンシー総合大学病院を訪問し、エリアン・トゥサン副事務局長、シルベール・フォール教授らと協議した。

金沢の初期臨床研修医は、内科を想定し、詳しい専門分野は

専門交流も視野

研修医の希望で調整する。市立病院の研修医に限らず、姉妹都市のパイプを生かして金沢の研修生を募る計画だ。ナンシーの医学生は5、6年生で、夏季を予定する。

外国人観光客の増加や災害派遣医療チーム(DMAT)の海外派遣など医療の国際化が著しい中、高田院長は「若手医師に海外の医療現場を見せることで国際化に対応できる人材を養成したい」と交流に期待している。

来年から 国際化対応の人材養成

海外研修

平成26年よりFrance Nancy(金沢市の姉妹都市)大学病院での医療研修を開始します

スタニスラス広場 (世界遺産)



Franceと日本

医療制度の類似点

- 患者の医療機関選択の自由
- 公的な皆保険制度
- 急性期入院での診断群分類の導入



中央病院



ブラボア病院



処遇・福利厚生 等

- 給与（基本給・当直）

1年次 469,000円/月

2年次 482,000円/月

時間外手当は別途



年収 約560～580万円 + 時間外手当

- 学会・研究会等への参加費用支給あり
(年3回 総額18万円まで)
- 公的医療保険あり、公的年金保険あり
- 医師賠償責任保険 病院加入

金沢市立病院での初期臨床研修 まとめ

- 一般的な疾病や外傷、いわゆる“common disease”を数多く経験でき、基本的な診療能力が身につきます。
- 救急疾患に対応することができるようになります。



「よき臨床医の養成」

- 臨床研修に対する医師・コメディカルの理解・サポートがあることも強みです。
- 専門医へのステップを目指した後期臨床研修にスムーズに移行することができます。